

2013-12-9
東芝エレベータ株式会社

停電時継続運転機能「トスムーブNEO」の発売について
ー停電時にバッテリーを使用しエレベーターの継続利用が可能ー

東芝エレベータ株式会社（社長：秋葉慎一郎、本社：東京都品川区）は、標準形マシンルームレスエレベーター「SPACEL-GR（スぺーセル・ジーアール）向けの付加機能として、災害などによる停電時でもエレベーターを止めずにバッテリーで継続運転できる「トスムーブ」の機能をさらに充実させた「トスムーブ NEO」を本日より発売します。「トスムーブ NEO」はエレベーターへの電力供給が停止した場合でも、低速で最大2時間稼働できる「停電時継続運転機能」のほか、継続運転時の最高速度 60m/min を実現し、停電が発生した際もエレベーターを急停止させず、最寄階へ減速して走行し、スムーズなバッテリーでの継続運転への切り替えを実現しました。さらに平常時の新機能としてバッテリーを使用したハイブリッド運転やエレベーター走行時に発生した回生電力をバッテリーに充電する機能を追加し省エネ性能を向上しました。

■停電時の機能について

*エレベーターを止めずにバッテリーで継続運転

1. 継続運転速度が最大で 60m/min（新機能）

省エネ重視タイプの場合、電力供給停止時にバッテリーからの電源供給により 30 分間、エレベーターを 60m/min の速度で継続運転します。（エレベーターの定格速度が 45m/min の場合、45m/min で継続運転します）。

2. ショックレスでスムーズな継続運転（新機能）

停電が発生した時にはエレベーターを急停止せず、減速して最寄階へ走行し、その後スムーズに継続運転に切り替わります。停電発生時にエレベーターを利用されているお客様の不安を低減します。

3. 停電時最大2時間継続運転（業界初）

停電時の長時間運転を重視する「停電重視タイプの場合」、電力供給停止時に最大2時間、バッテリーからの電源供給により、低速（20m/min）での継続運転ができます。

■平常時の機能について

*省エネ重視タイプ運転の場合、バッテリーを活用した省エネルギーが可能

1. ハイブリッド運転で消費電力を削減（新機能）

通常運転時にバッテリーからも電力をエレベーターに供給し、消費電力を最大 25%削減できます。

2. 回生電力を有効活用（新機能）

エレベーター走行中に発生する回生電力をバッテリーに充電します。

停電時継続運転機能「トスムーブ NEO」使用表

運転パターン	省エネ重視タイプ	停電重視タイプ
停電時継続運転時間	30分	2時間
停電時継続運転速度	最大 60m/min (定格速度 45m/min の場合は 45m/min になります)	20m/min
ハイブリッド運転	●	—
回生電力充電機能	●	—
かご内照明（停電時）	●	
ショックレス運転機能	停電時に急停止せず、減速して最寄階へ走行	
バッテリー設置場所	エレベーター昇降路内に設置	

■その他の特徴

1. 東芝製リチウムイオン電池「SCiB™」を使用

停電時継続運転機能「トスムーブ NEO」は、東芝が開発した二次電池 SCiB™ を使用しています。SCiB™ は、酸化物系新素材の採用により、一般的なりチウム電池と比べ、長寿命で低温性能も高く、万一内部短絡した場合でも、電流が流れにくく、発熱が抑えられるなど、安全性に優れています。

2. トスムーブ NEO が搭載される SPACEL-GR がすぐれた省エネ効果で2つの賞を受賞

東芝製マシナールームレスエレベーター SPACEL-GR は環境負荷の低減に配慮したすぐれた製品・サービスに送られる第10回エコプロダクツ大賞エコプロダクツ部門において最高賞である「経済産業大臣賞」を受賞しました。さらに、大幅な省エネを実現したことから、地球温暖化防止に顕著な功績の有る製品等を、環境省が表彰する「平成25年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」を受賞しました。

本資料についてのお問い合わせ先：

広報室 TEL 03 (5423) 3332

お客様からのお問い合わせ先：

ニューセールス事業部 TEL 03 (5423) 3407

東芝グループは、持続可能な
地球の未来に貢献します。

eco スタイル